

農報

水稻



水稻営農情報



水稻
新木 真一
農畜産課 課長
0969-22-1105

①水田除草剤の適正使用

農薬は、あらかじめ品質・効果・残留性などが、基準によりチェックされ、問題がないと判断された薬剤が農林水産大臣の登録を受け、販売・流通しています。

水田除草剤として製品に貼付されているラベルには効果や薬害、残留性等から設定された使用基準や使用上の注意事項が記載されています。その内容を

遵守して使用してください。薬剤の特長や散布方法を把握し効率よく利用し、特に散布時や散布後数日間（7日程度）の水管理には十分注意を払う必要があります。湛水状態を保つことは、安定した除草効果が得られるばかりでなく水田水系外への除草剤成分の流出を防止するためにも重要となります。

散布した除草剤の有効成分は水田土壌の表層に吸着されて除草効果を発揮します。安定した効果を得るた

めには、この処理層を壊さない水管理が大切です。落水や漏出を防ぎ、掛け流しを行わないようにしましょう。

また、水が少なくなり田面が露出するとその部分の除草効果が低下しますので減少分をその都度補充してください。

②有効茎数の確保と中干し

除草期間が終了したら有効茎数を確保するために暖かい日中は浅水管理で分けつの促進に努めてください。1株の茎数が18本程度確保できたら中干しを行ってください。（平年では5月20日頃より）水管理を容易にするために、中干し前の土が軟らかい時に「溝切り」を行いましょ。

③中間施肥 病害虫防除

中干し前に、茎を丈夫にするために珪酸加里を10アールに20~30kg施用してください。

補植苗は病害虫の発生要因となりますので、早めに取り除きましょう。また、畦畔の除草による耕種的防除に努めましょ。

野菜



野菜類防除基準



野菜
寺田 到
上島営農指導センター
090-6897-7996

※春先から虫、病気の発生が多くなりますのでご注意ください。

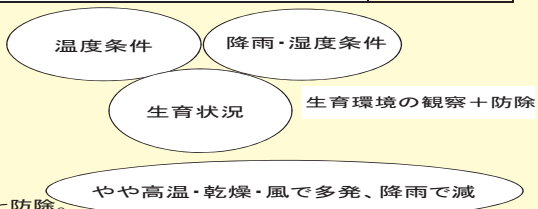
I 病害虫防除

平成25年2月現在

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
病害	灰色かび病		立枯病		黒斑病、斑点細菌			立枯	灰色かび病			
	軟腐病、べと病		うどんこ病		軟腐病、べと病			さび病		さび病		
虫害	アブラムシ・ハダニ											
	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、オオタバ											
病害	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
灰色かび病	ボトキラー水和剤 1000倍 使用回数制限なし 発病前											
斑点細菌病	コサイドボルドー 1000倍 使用制限なし											
黒斑病	Zボルドー 500倍 使用制限なし											
軟腐病	→											
うどんこ病	カリグリーン	800~1000倍	8回	収穫前	ハーモイト水和剤	800~1000倍	使用制限なし	収穫				
さび病	硫黄粉50	3kg/10a	ジーファイン水和剤	1000倍	使用制限なし	収穫前日(なすは除く)						
虫害	※上記の剤は同一種類剤(BT剤)のため、散布回数は、総計で4回まで											
アブラムシ	サンクリスタル乳剤 300倍 6回 収穫前日											
ハダニ	硫黄粉50 3kg/10a アカリタッチ乳剤 1000~2000倍 使用制限なし 収穫											
アオムシ	デルフィン顆粒水和剤 1000倍 使用制限なし 収穫前日 発生初											
コナガ	ゼンターリ顆粒水和剤 1000~2000倍 使用制限なし 収穫前日 発生初期 (※オオタバコガ1000倍)											
ヨトウムシ	トアローフロアブルCT 1000~2000倍 使用制限なし 収穫前日 発生初期 (※オオタバコガ500~1,000)											
オオタバコガ												

- 病害防除**
- 降雨の後に防除
 - チツソが効いて軟弱な場合には注意
 - 温度が下がってきたら、べと病の防除
 - 乾燥してきたらうどん粉病の防除
 - 雨が多い場合は細菌病、カビ病ともに予防剤散布
 - 風が良く当たるところでは細菌病が多い(防風ネット利用)

- 虫害防除**
- 強い風が吹いたら、虫が増える
 - 乾燥したらダニが増える
 - 雨が多いと、全般的に虫は少ない
 - 虫が見えたら防除。7日~14日後に卵や蛹が成虫になるのでまた防除。



※ 防除薬剤は「薬剤の種類」、「希釈倍数」、「散布液量」、「散布回数」に注意し、基準を厳守する。



牛用配合飼料の新規銘柄について



畜産

山川 将太郎
繁殖牛供給センター
080-1729-1624

平成27年4月よりくみあい飼料の配合飼料について銘柄の廃止・新規商品の供給など変更がありましたので今回は繁殖用飼料についてお知らせいたします。

繁殖用飼料

従来の繁殖用・繁殖用はぐくみを統合して「肉用牛繁殖用新はぐくみ」に変わりました。その特長としては

- ①繁殖機能の維持向上に効果が期待できる有機ミネラルを強化してあります。
- ②ビタミンAを3倍に強化したことにより、生理機能向上が期待できます。
- ③ゼオライトを追加して、繁殖成績の悪影響をおよぼすカビ毒を吸着し、体外に排出させる効果が期待できます。

また、新商品として「肉用牛繁殖用稲WCS用」ができました。

特長

- ①稲WCSの多給によって繁殖成績の低下することがありますが、その要因として稲WCSは他の粗

飼料に比べて、低タンパク・高エネルギーが考えられます。この解消のために高タンパク・低エネルギーになっております。

繁殖用新はぐくみ…粗タンパク13.5%以上 TDN70%以上
稲WCS用…粗タンパク16.0%以上 TDN67%以上

- ②稲WCSはその調整過程で、ビタミン類の抗力が低下することがあります。その低下を補うために、多くのビタミン類を添加してあります。
- ③繁殖成績の向上に有効との知見が得られています。有機ミネラルを添加してあります。
- ④有用土壌菌を増殖・培養したNB混合飼料およびカビ毒吸着剤を添加してあります。

繁殖用飼料の2商品につきましてはそれぞれの粗飼料の給与体系に応じて、ご利用下さい。ご不明な点がありましたら各地区の畜産指導員にお問い合わせいただき、繁殖成績の向上に努めましょう。



4月の柑橘園管理

平成27年産は表年となります。着花しやすい年回りとなりますが、確実に花を留める対策（被さり枝の除去・ジベレリン処理）を行い、着花量の確保を行きましょう。

1. 河内晩柑の収穫とその後の管理

通気の良い冷暗所で予措を行い、ポリ個装を実施しましょう。また、今後は気温の上昇に伴い庫内の温度も上昇しますので、朝夕の換気に努め貯蔵管理を行きましょう。

品種名	区分	収穫時期	予措期間
河内晩柑	後期採取	4/1～4/20	7日程度(2%)

2. 病虫害防除

河内晩柑やパール柑については、他の品種と比べて非常に黒点病が入りやすい品種です。コサイド3000は、黒点病の予防薬としても有効ですので必ず散布するようにしましょう！

対象品種	病虫害名	薬剤名	希釈倍数	散布時期	備考
温州みかん	そうか病	テランフロアブル	1,000倍	4月上旬(発芽3 ^{スリ} 頃)	多発園では4月下旬に再度散布を行いましょ
中晩柑	かいよう病	コサイド3000	2,000倍	4月下旬(開花前)	加用
		クレフノン	200倍		

3. 施肥

対象品種	施肥時期	肥料名	10a当たりの袋数
全品種	4月上旬	硫酸マグネシウム	2袋
中熟・普通温州	4月上旬	熊本果樹肥料 10-7-4 又は ひのくに果樹 9-3-3	4袋
ボンカン	4月中旬		2袋
清見・河内晩柑 甘夏・パール柑		2袋	
デコボン	4月中旬	熊本デコボン 8-3-3	3袋

4. 葉面散布

樹勢が落ちている場合貯蔵養分の不足が考えられますので、発芽～新梢伸長期はチッ素系の葉面散布を行って下さい。また、緑化が遅れそうな場合は、マグネシウムの葉面散布を行いましょ。

目的	資材名	希釈倍数	備考
樹勢回復 樹勢維持	アミノジューシーN14	500倍	いずれかを使用
	尿素		
	神協スピリッツ	1,000倍	
緑化促進 苦土欠対策	葉面マグ	200倍	